

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生関連) 効果検証

事業名	農と人をつなぐ地域活動拠点魅力向上プロジェクト【地方創生拠点整備タイプ】	事業開始	令和4年度	事業終了	令和4年度
全体概要(目的)	本市が令和2年度に策定した「表丹沢魅力づくり構想」において「地域活動拠点」に位置付けている「田原ふるさと公園」について、都市住民と農村との交流を促進し、地域農業の活性化を図るとともに、市民に憩いの場を提供する「地域活動拠点」としての魅力向上を目指す。具体的には、半屋外型の「農産物直売所・食事・休憩スペース」を整備し、施設の魅力向上、集客力向上を図る。				

<事業実施状況>

年度	実施内容	交付金実績額(円)	重要業績評価指標(KPI)					事業評価 (①非常に有効であった ②相当程度有効であった ③効果があった ④効果がなかった)		外部有識者の評価 (①有効であった ②有効ではなかった)	
			指標	単位	目標値	実績値	達成率				
R4年度	○表丹沢魅力づくり構想において地域活動拠点に位置付けている「田原ふるさと公園」では、半屋外型の「農産物直売所・食事・休憩スペース」を整備し、施設の魅力の向上と集客力の向上につなげた。	8,394,760	ふるさと伝承館来客者数(そば屋来店者数、そば打ち体験者数、直売所来店者数の合計)	人	53,789	74,688	139%	①非常に有効であった	半屋外の「農産物直売所・食事・休憩スペース」を整備したことにより、販売農産物の種類・出荷量の増加、屋外の開放的な空間での飲食などによる魅力向上及び集客力向上につながったため、全てのKPIで目標を達成することができた。	①有効であった	来客者数と売上高ともにコロナ禍前に匹敵する水準まで回復しており、「地域活動拠点」の魅力向上に資する事業として有効であったと評価します。地元産食材の提供や長閑な田園風景といった田原ふるさと公園の強みを生かした取組の継続を期待します。今後はさらに、「表丹沢魅力づくり構想」をはじめ、農業、林業、飲食業等、他の拠点施設や地域資源との施策間連携を図り、秦野市全体に波及するアウトカムにも着目した事業展開が望まれます。
			事業受託者等の直売所等(そば処東雲及び農産物直売所等)の売上高	千円	45,411	66,997	148%				
			新規来場者の割合	%	4	5	125%				